

平成28年度第3回平塚市文化財保護委員会 会議録

日 時

平成29年3月27日(月)
午後2時から午後3時30分まで

場 所

豊原分庁舎1号館 1階会議室

出席者 9人 [傍聴人 0人]

委 員：近藤委員長、曾根委員、吉田(鋼)委員、薄井委員、片山委員

事務局：春原課長、若林課長代理、菅沼課長代理、上原主管

挨拶

資料確認

1 報告事項

平成28年度・29年度の文化財保護事業について(資料1) 【公 開】

(委員長)

それでは、平成29年の文化財保護度事業について事務局より説明願いたい。

【資料1に基づき、事務局より説明】

(委員長)

ほとんどの事業が終わっているものであるが、今、説明があった文化財保護事業での説明について、何か確認や質問・意見はあるか。

(委員長)

では私から、10ページのⅢの埋蔵文化財資料の整理・保管について、新たに整備する遺物保存収蔵庫ではどのくらいの規模があるのか。

(事務局)

金目の倉庫の遺物を入れるとほぼ満杯になるくらいの規模である。現在は金目倉庫の他に城島倉庫と民間の倉庫を借りて遺物を収蔵している。老朽化の激しい金目倉庫の遺物を優先的にここに収蔵することとした。

(委員長)

新たに整備する遺物保存収蔵庫で全部まかなえないのか。

(事務局)

すべてを収蔵することはできない。最終的には一括収蔵を目指しているのだが、今回は老朽化の激しい金目倉庫の遺物を優先して移すこととなった。

(委員長)

一括収蔵を目指していくということだが、状況的には可能か。

(事務局)

庁内の連携で目指していきたい。

(委員長)

今後、一括収蔵の方向性で進めてほしい。

(委員)

8ページの文化財防火デーについて、17か所の査察をして異常が無かったということだが、その他の市・県・国の文化財についての文化財パトロールは実施していくのか。

(委員)

所有者の方からも問題等の報告はなかったのか。

(事務局)

査察で消防からの軽微な指摘はあったが、基本的には問題はなかった。文化財パトロールについては何年か前には学生を使って実施していたことがある。現在は実施していない。

(委員)

文化財の状況のチェックはしておいた方がよい。個人所有等もあるので状況が一目でわかるような一覧があったらよい。文化財について常時把握しておいてほしい

(委員長)

10ページのⅢの埋蔵文化財資料の整理の写真原版資料保存処理について評価をしたい。平塚市では早い段階から取り生んでいる。この事業について詳しく説明してほしい。

(事務局)

平塚市では昭和50年代から埋蔵文化財の調査を実施しているが、記録写真の保存状態が芳しくなかった。この中からピックアップして現像所で資料の再処理を委託している。その処理方法は、水洗処理をもう一度行いカビ・汚れを落とした上で、安定化の処理を行っている。合わせて、デジタルデータ化しDVDに焼いている。

(委員長)

再処理は予算化が必要な事業であり、地味な作業ではあるが必要なことである。これらの成果を外部に発表した方がよい。埋蔵文化財に限らず処理ができればよい。

(委員長)

そのほかに、ここ5年ぐらい人形芝居の入場者が多い理由は何か。

(事務局)

積極的な広報も理由と思われるが、今回は茅ヶ崎市指定無形文化財の招待公演があり入場者が多かったと思われる。

(委員長)

では、平成29年度文化財事業についての説明をお願いします。

(事務局)

イベントのスケジュールは資料のとおり。これ以外に大神への埋蔵文化財遺物の移転、指定文化財の指定、金目エコミュージアム10周年記念事業、夏休み後になるが旧横浜ゴ

ム平塚製造所記念館の外壁塗装を予定している。

(委員長)

これらは基本的には既に予算化されて事業が進んでいるものだと思われる。他に何か質問等はあるか。

(なし)

(委員長)

では、平成 29 年度事業の予定として伺っておくこととする。

2 協議事項

平成 29 年度の文化財指定等について (資料 2) 【非公開】

3 その他 【公開】

(委員長)

平成 29 年度の委員会であるが、3 回の開催でよいか。必要があれば臨時に開催することとする。次回はいつごろになるか。

(事務局)

次回は 5 月末から 6 月初めごろを目途に調整したい。本日は貴重なご意見をありがとうございました。課題は持ち帰り検討する。

以 上